

2022年度 事業計画

社会福祉法人 せいざん福祉会

1. 2022年度 事業計画の概要

- 経営
 - 稼働率の維持、改善
 - 入所系サービスは98%、通所系は90%を目標とする。
 - 居宅系サービスは100件の契約を目標とする。要支援者のケースを積極的に受けていく。
 - 地域連携の強化とスムーズな入退所の仕組みを構築する。
 - 経営分析と戦略策定
 - 毎月の収支を即時把握し、目標達成のため活用していく。
 - 稼働や支出状況の改善策を検討し実行する。
 - 法人、グループ内での連携強化
 - 相互に連携、協力体制をもち、ノウハウなどの利点を最大限に生かす。
 - 勉強会、技術交流や情報共有の実施
 - 地域貢献活動の充実
 - 事業所、法人として地域に根差した福祉サービスの提供を継続していく。
 - 近隣の各種学校との連携をすすめ、実習生受け入れを積極的に取り組み、新卒者の獲得につなげる。
- サービスの質
 - 利用者のことを考えて動くことができる職員の意識や体制づくりを進める。
 - 個々の技術面のみならずチームとしてのサービス提供体制を確立する。
 - リーダー職員の育成をはかっていく。
- 人材育成、職場環境の整備
 - 研修の実施
 - 実践に即した体験型研修の実施
 - ウェブ等を使用した外部研修への積極的参加
 - 接遇マナーの向上
 - 新入職員(特に介護未経験者)に対するOJT研修体系の確立
 - 職種、経験や個人の特性に即した研修の実施

- マニュアル類の整備、周知の徹底
- 業務量の適切な管理と信頼関係を構築できる風通しの良い職場環境の整備
- 介護報酬加算の取得
 - 特養・ショート
 - 夜勤職員配置加算Ⅳの取得
 - サービス提供体制強化加算Ⅰの取得をめざす
 - 要因
 - 介護職員の喀痰吸引資格者の増員
 - 介護職員の介護福祉士比率の向上につとめる
 - 介護職員処遇改善支援補助金(介護職員等ベースアップ等支援加算)の新規算定
 - デイサービス
 - サービス提供体制強化加算Ⅰ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅰの取得
 - 要因
 - 介護職員の介護福祉士取得者割合の増加
 - 介護職員処遇改善支援補助金(介護職員等ベースアップ等支援加算)の新規算定
- 居宅介護支援事業所
 - 特定事業所加算Ⅱの取得
 - 要因
 - 介護支援専門員4名体制の整備
- 新型コロナウイルスへの対応
 - 感染防止策のルール、マニュアル等の周知、更新
 - 適切な個人防護具、手指衛生等の実施
 - 定期的な設備環境の清掃、消毒
 - 職員の行動指針の理解、遵守
 - 自主点検のほか定期的なラウンドの実施
 - 感染を広げないよう初動の適切な対応

2. 運営目標(稼働率、利用者数)

高齢者事業

- 特養(稼働率)

*2021年度:2022年3月の見込値を含む

| 事業所名 | 2021年度* | 2022年度 目標 |
|-------------------|---------|--------------|
| ケアホーム三浦(入所)【100名】 | 98.1% | 99.1%(+1%) |
| (ショート)【20名】 | 94.2% | 92.0%(▲2.2%) |

- 通所介護(稼働率)

*2021年度:2022年3月の見込値を含む

| 事業所名 | 2021年度* | 2022年度 目標 |
|---------------------|---------|--------------|
| 平成デイサービスセンター三浦【28名】 | 79.4% | 87.0%(+7.6%) |

- 居宅(ケアプラン数)

*2021年度:2022年3月の見込値を含む

| 事業所名 | 2021年度* | 2022年度 目標 |
|----------------|---------|---------------|
| ケアホーム三浦居宅介護事業所 | 894件 | 1,205件(+311件) |